

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 5 道路情報システム可視化機能等検討業務		
業 務 概 要	<p>本業務は、ETC 2.0プローブデータや各種道路情報データを活用して、道路情報システムの可視化や機能改良に関する検討を行う。</p> <p>計画準備 1 式 雨量情報等の可視化に関する検討 1 式 ITSスポット通過情報を用いた異常検知結果の可視化手法に関する検討 1 式 統合道路情報システム等に関する検討 1 式 路側機の更新計画(案)の検討 1 式 報告書作成 1 式</p>		
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 藤巻 浩之 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1		
契 約 年 月 日	令和5年10月27日		
契 約 業 者 名	株式会社長大 北関東支店		
契 約 業 者 の 住 所	埼玉県さいたま市大宮区桜木町二丁目324番地1		
契 約 金 額	26,950,000 円 (税込み)		
予 定 価 格	26,950,000 円 (税込み)		
随意契約によることとした理由	<p>本業務を遂行するためには、高度な技術力や知識、経験を必要とすることから、配置予定者の経験及び能力に加え、ETC2.0可視化システム(試行)を活用し、交通流異常の発生場所やその緊急性等を道路管理者の利用上の便宜性を考慮した上で、効果的に可視化させる手法の留意事項について技術提案を求めため、簡易公募型プロポーザル方式(拡大型)により公募を行ったところ、1社からの参加表明書及び技術提案書が提出された</p> <p>技術提案書を審査した結果、株式会社 長大 は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の経験・能力を備えており、また、「実施方針・実施フロー・工程計画・その他」及び「特定テーマ」に係る技術力を備えていると認められる。</p> <p>上記により、株式会社 長大 は当該業務の実施に当たり適切と認められるため、契約を行うものである。</p>		
業 務 場 所	関東地方整備局管内		
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務		
履 行 期 間 (自)	令和5年10月28日		
履 行 期 間 (至)	令和6年6月28日		
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号		
備考	公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。		